配付用参考資料

「防災個人カード」の配付について

大震災及び原発事故を経験した本県におきましては、これまでにも増して、児童生徒が地域の自然環境、災害や防災について正しい知識を身に付け、災害発生時における危険を理解し、状況に応じて的確な判断のもとに、自らの安全を確保するための行動をとることが求められています。

つきましては、家庭での防災意識を高め、いざという時に備えるために「防災個人カード」を作成しましたので、下記のとおりご活用ください。

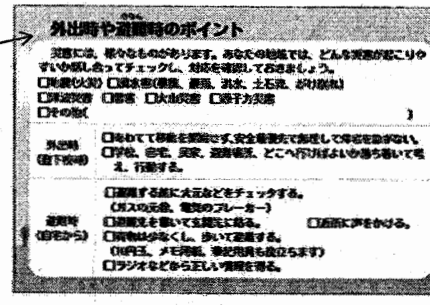
記

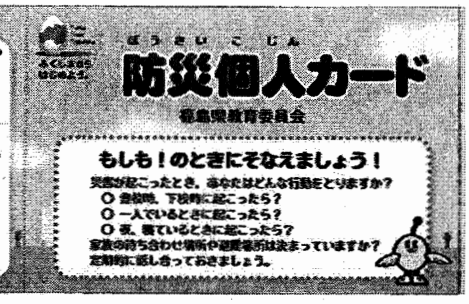
1　防災個人カードについて

○　カード内容について、お子様と家族とで話し合いながら記載することで、家族の防災意識を高めることができるようにご活用ください。
○　作成したカードを携帯することで、いざという時の安否確認、避難、救援救護等の一助としてご活用ください。

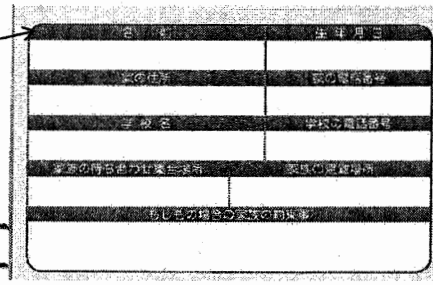
2　カードの記入にあたって

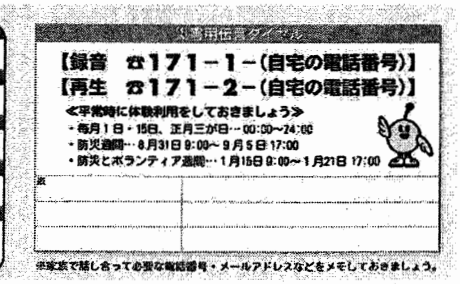
外出時や避難時のポイントについてチェックします。
（お子様の学年に合わせてできることを確認しましょう）





名前、住所、家族の避難場所、家族の約束事を記入します。
個人情報ですので家族でよく話し合って記入しましょう。





【留意点】

○　名前、住所、電話番号等については、個人情報でもあることから、家族内で相談し、必要な箇所を記入するようにしてください。
○　災害時の災害用伝言ダイヤルは、表記の日時に体験利用を試すことができます。いざというときの場合に備えて、実際に体験してみましょう。

（福島県教育委員会）